



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長谷エコーポレーション
 コード番号 1808 URL <http://www.haseko.co.jp/hc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 一夫
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 井上 俊宏 TEL 03-3456-5690
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	171,980	△10.5	12,028	△30.7	10,918	△37.8	7,544	△39.8
2020年3月期第1四半期	192,139	△14.0	17,359	△26.2	17,542	△26.3	12,525	△26.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 8,590百万円(△20.5%) 2020年3月期第1四半期 10,812百万円(△31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	25.93	—
2020年3月期第1四半期	42.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	816,966	376,921	46.1
2020年3月期	799,319	387,682	48.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 376,916百万円 2020年3月期 387,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	50.00	70.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の間配当20円には特別配当10円、期末配当50円には特別配当40円を含んでおります。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	390,000	△5.9	31,500	△27.8	30,000	△30.9	21,000	△30.4	72.58
通期	800,000	△5.4	72,500	△15.6	70,000	△17.9	49,000	△18.1	169.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	300,794,397株	2020年3月期	300,794,397株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	11,444,591株	2020年3月期	7,879,065株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	290,898,036株	2020年3月期1Q	297,410,361株

（注）当社は「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 個別受注実績	11
(2) 個別受注予想	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、マンション建築工事の施工量減少及び不動産の取扱量減少により売上高は1,720億円(前年同期比10.5%減)、マンション建築工事の完成工事総利益率の低下及び不動産利益の減少により営業利益は120億円(同30.7%減)、営業外費用の増加により経常利益は109億円(同37.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は75億円(同39.8%減)の減収減益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しておりますので、下記の前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組替えた数値との比較となっております。

	(単位：億円)							
	建設関連事業		不動産関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	1,389	(-124)	106	(+32)	356	(-65)	1	(-1)
営業利益	135	(-38)	19	(+9)	△15	(-24)	△3	(+1)

()内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている一方、受注時採算の悪化及び資材労務費の上昇等により、当期の完成工事総利益率は低下しました。

分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件3件を含む13件、近畿圏・東海圏で4件、合計で17件となりました。また、分譲マンション以外の工事として、非住宅物件計2件を受注いたしました。

完成工事につきましては、賃貸マンション等4件を含む計20件を竣工させました。

当セグメントにおいては、マンション建築工事の施工量減少及び不動産の取扱量減少により売上高は1,389億円(前年同期比8.2%減)、マンション建築工事の完成工事総利益率の低下及び不動産利益の減少により営業利益は135億円(同21.9%減)の減収減益となりました。

不動産関連事業

新規分譲マンションの引渡があったことに加え、賃貸マンションの1棟リノベーション再販が行われたこと等により、当セグメントにおいては、売上高は106億円(前年同期比43.7%増)、営業利益は19億円(同95.4%増)の増収増益となりました。

サービス関連事業

新型コロナウイルス感染症の影響下において、大規模修繕工事・インテリアリフォームにおける修繕工事の施工量が減少し、新築マンションの販売受託におけるマンション販売モデルルームへの来客数減少に伴い契約戸数が減少したことに加え、不動産流通仲介における仲介の取扱件数の減少や、分譲マンション管理におけるマンション専有部及びマンション共有部の工事施工量の減少等により、当セグメントにおいては、売上高は356億円(前年同期比15.5%減)、営業損失は15億円(前年同期は営業利益9億円)の減収減益となりました。

海外関連事業

ハワイ州オアフ島において、既存の戸建分譲事業における隣地商業施設の開発及び新規の戸建分譲事業に着手しております。当セグメントにおいては、売上高は1億円(前年同期比64.2%減)、営業損失は3億円(前年同期は営業損失4億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ176億円増加し8,170億円となりました。これは主に売上債権が減少した一方で、建設受注を目的とする不動産取得及びマンション分譲事業への資金投下に伴い販売用不動産及び不動産事業支出金が増加したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ284億円増加し4,400億円となりました。これは主に仕入債務及び未払法人税等が減少した一方で、借入金を調達したこと等によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ108億円減少し3,769億円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、配当金の支払及び自己株式の取得を実施したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	152,531	156,809
受取手形・完成工事未収入金等	141,415	119,845
有価証券	3,260	538
未成工事支出金等	11,046	12,894
販売用不動産	124,881	132,270
不動産事業支出金	102,379	117,927
開発用不動産等	23,193	24,174
その他	13,756	20,014
貸倒引当金	△128	△110
流動資産合計	572,334	584,361
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	74,821	74,947
機械、運搬具及び工具器具備品	9,593	9,628
土地	91,029	92,748
リース資産	1,349	1,359
建設仮勘定	3,144	4,279
減価償却累計額	△26,546	△27,365
有形固定資産合計	153,391	155,596
無形固定資産		
借地権	1,877	1,877
のれん	2,793	2,743
その他	3,622	4,596
無形固定資産合計	8,292	9,216
投資その他の資産		
投資有価証券	28,106	32,191
長期貸付金	2,936	3,006
退職給付に係る資産	13,766	14,085
繰延税金資産	7,478	5,621
その他	13,780	13,697
貸倒引当金	△763	△807
投資その他の資産合計	65,303	67,793
固定資産合計	226,985	232,605
資産合計	799,319	816,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	83,619	72,617
電子記録債務	54,570	49,922
1年内返済予定の長期借入金	4,171	4,171
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	3,359	934
未成工事受入金	18,725	17,972
不動産事業受入金	14,246	16,023
完成工事補償引当金	4,195	3,948
工事損失引当金	47	106
賞与引当金	4,756	2,278
役員賞与引当金	146	—
その他	49,511	38,759
流動負債合計	247,346	216,729
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	118,091	177,456
訴訟損失引当金	2,474	2,437
株式給付引当金	2,144	2,231
役員株式給付引当金	324	331
退職給付に係る負債	1,375	1,376
繰延税金負債	21	21
その他	19,862	19,463
固定負債合計	164,291	223,315
負債合計	411,637	440,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,623	7,373
利益剰余金	346,039	338,780
自己株式	△9,975	△14,273
株主資本合計	401,187	389,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△526	700
為替換算調整勘定	△5,331	△5,687
退職給付に係る調整累計額	△7,653	△7,477
その他の包括利益累計額合計	△13,510	△12,464
非支配株主持分	6	5
純資産合計	387,682	376,921
負債純資産合計	799,319	816,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	124,334	107,253
設計監理売上高	616	973
賃貸管理収入	20,174	20,591
不動産売上高	42,806	39,244
その他の事業収入	4,209	3,917
売上高合計	192,139	171,980
売上原価		
完成工事原価	102,453	89,296
設計監理売上原価	305	544
賃貸管理費用	15,622	15,967
不動産売上原価	38,046	35,871
その他の事業費用	3,646	3,499
売上原価合計	160,072	145,177
売上総利益		
完成工事総利益	21,881	17,957
設計監理売上総利益	311	429
賃貸管理総利益	4,552	4,624
不動産売上総利益	4,761	3,374
その他の事業総利益	563	419
売上総利益合計	32,067	26,802
販売費及び一般管理費	14,708	14,774
営業利益	17,359	12,028
営業外収益		
受取利息	47	29
受取配当金	233	272
その他	170	169
営業外収益合計	451	471
営業外費用		
支払利息	213	252
持分法による投資損失	1	0
ローン付帯費用	30	1,281
その他	24	47
営業外費用合計	268	1,580
経常利益	17,542	10,918

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	138	—
特別利益合計	138	—
特別損失		
固定資産処分損	6	16
減損損失	0	—
その他	—	0
特別損失合計	6	16
税金等調整前四半期純利益	17,674	10,902
法人税、住民税及び事業税	3,031	1,677
法人税等調整額	2,079	1,681
法人税等合計	5,110	3,358
四半期純利益	12,564	7,544
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	39	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,525	7,544

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	12,564	7,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,014	1,226
為替換算調整勘定	132	△356
退職給付に係る調整額	130	176
その他の包括利益合計	△1,752	1,047
四半期包括利益	10,812	8,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,773	8,591
非支配株主に係る四半期包括利益	39	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	不動産関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	144,066	7,246	40,607	221	192,139	—	192,139
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,250	114	1,512	—	8,876	△8,876	—
計	151,315	7,360	42,119	221	201,015	△8,876	192,139
セグメント利益又は セグメント損失(△)	17,234	971	908	△377	18,736	△1,377	17,359

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,377百万円には、セグメント間取引消去△546百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△831百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	不動産関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	126,975	10,462	34,464	79	171,980	—	171,980
セグメント間の 内部売上高又は振替高	11,934	114	1,142	—	13,190	△13,190	—
計	138,910	10,576	35,606	79	185,170	△13,190	171,980
セグメント利益又は セグメント損失(△)	13,467	1,897	△1,535	△263	13,566	△1,538	12,028

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,538百万円には、セグメント間取引消去△686百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△852百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度からスタートした中期経営計画において、不動産関連事業への投資拡大を新たな重点戦略の一つとした事に伴い、当第1四半期連結会計期間より、「建設関連事業」及び「サービス関連事業」の一部を「不動産関連事業」に報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分方法により作成しております。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2021年3月期第1四半期累計期間	77,707	△3.9
2020年3月期第1四半期累計期間	80,859	△3.2

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

(参考) 受注実績内訳

〔単位：百万円〕

		2020年3月期第1四半期累計期間 (2019.4.1~2019.6.30)		2021年3月期第1四半期累計期間 (2020.4.1~2020.6.30)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等	民間分譲マンション	73,173	(95.5%)	54,884	(73.2%)	△18,289	△25.0%
	賃貸マンション・社宅等	19	(0.0%)	676	(0.9%)	657	—
	住宅計	73,192	(95.5%)	55,559	(74.1%)	△17,632	△24.1%
	非住宅	3,427	(4.5%)	19,429	(25.9%)	16,002	467.0%
	工事計	76,618	94.8%	74,988	96.5%	△1,630	△2.1%
	業務受託	1,223	1.5%	920	1.2%	△304	△24.8%
	合計	77,842	96.3%	75,908	97.7%	△1,934	△2.5%
高	設計監理	3,017	3.7%	1,799	2.3%	△1,218	△40.4%
	合計	80,859	100.0%	77,707	100.0%	△3,152	△3.9%

(注)構成比の内()は、工事計に対する内訳

(2) 個別受注予想

	第2四半期累計期間		通 期	
	百万円	%	百万円	%
2021年3月期予想	180,000	△3.4	450,000	△4.6
2020年3月期実績	186,321	△0.7	471,749	△2.8

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期累計期間の個別受注実績は、工事については前年同期より16億円減少し750億円（前年同期比2.1%減）となり、受注全体では777億円（同3.9%減）となりました。第2四半期累計期間受注予想1,800億円に対し進捗は43.2%であり、概ね当初の予定通り推移しております。

なお、第2四半期累計期間及び通期の受注予想については変更ありません。